

2024REPORT

京都北都信用金庫の現況

— 令和6年4月1日～令和6年9月30日 —

令和6年度 中間レポート

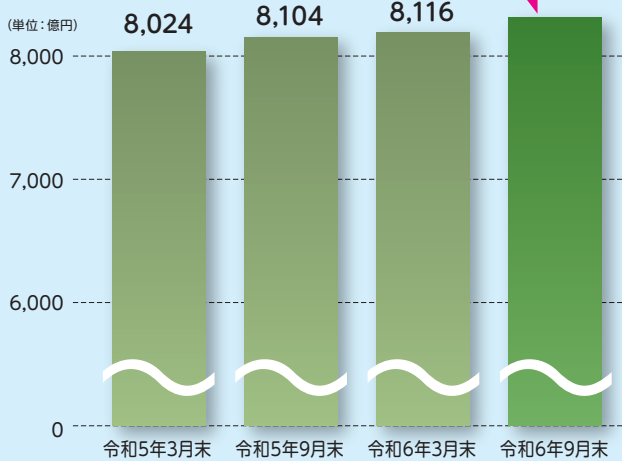


業績ハイライト

預金積金の状況

個人預金は流動性預金が増加したものの、定期性預金の減少により残高は減少となりました。法人預金では流動性預金、定期性預金ともに増加となり、預金残高は前年度末より24億円増加の8,140億円となりました。

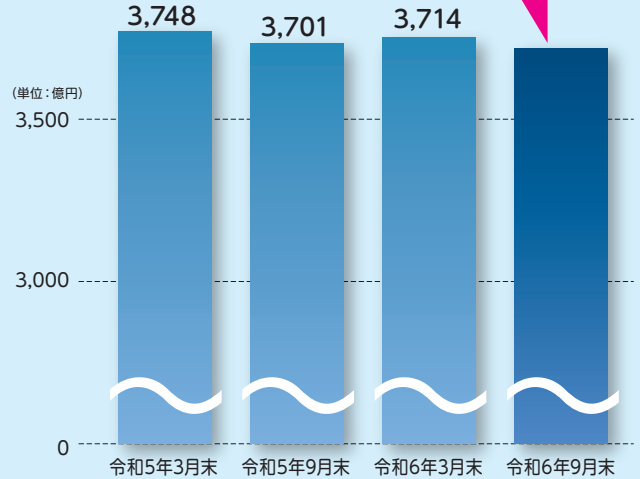
預金積金残高 8,140 億円



貸出金の状況

住宅ローンの減少により個人向け融資が減少したことに加え、事業者向け融資や地公体向け融資も減少したことから、貸出金残高は前年度末より31億円減少の3,683億円となりました。引き続き、地域活性化の実現に向けて円滑な資金供給に努めてまいります。

貸出金残高 3,683 億円



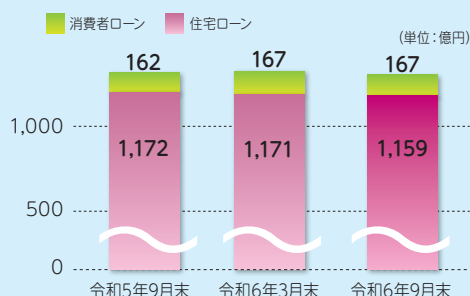
貸出金の業種別内訳の状況

お客さまからお預かりした預金は、特定の業種に偏ることなく、地域の皆さまに幅広くご利用いただいています。

(単位: 百万円)

	令和6年3月末			令和6年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比(%)	貸出先数	貸出金残高	構成比(%)
製造業	503	19,217	5.1	494	19,315	5.2
農業、林業	62	518	0.1	65	529	0.1
漁業	6	11	0.0	5	9	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	7	433	0.1	7	360	0.0
建設業	1,015	28,246	7.6	1,006	27,675	7.5
電気・ガス・熱供給・水道業	45	1,017	0.2	46	978	0.2
情報通信業	13	265	0.0	12	254	0.0
運輸業、郵便業	99	6,529	1.7	95	6,249	1.6
卸売業、小売業	765	29,582	7.9	763	28,899	7.8
金融業、保険業	24	36,652	9.8	25	36,680	9.9
不動産業	540	33,904	9.1	532	33,914	9.2
物品賃貸業	11	1,713	0.4	10	1,560	0.4
学術研究、専門・技術サービス業	60	1,517	0.4	61	1,218	0.3
宿泊業	134	13,612	3.6	137	14,120	3.8
飲食業	302	5,866	1.5	302	5,613	1.5
生活関連サービス業、娯楽業	219	7,099	1.9	222	6,865	1.8
教育、学習支援業	32	1,329	0.3	35	1,427	0.3
医療、福祉	166	11,610	3.1	176	12,108	3.2
その他サービス業	254	4,968	1.3	248	4,849	1.3
地方公共団体	15	33,559	9.0	15	33,094	8.9
個人	17,741	133,840	36.0	17,686	132,650	36.0
合計	22,013	371,498	100.0	21,942	368,377	100.0

個人ローン残高の推移



損益の状況

信用金庫の主な業務活動の利益を示す業務純益は9億80百万円、コア業務純益は13億93百万円を計上しました。また、経常利益は10億31百万円、当期純利益は9億79百万円を計上しました。

(単位:百万円)

項目	令和5年9月末	令和6年9月末
業務純益	492	980
コア業務純益	1,337	1,393
経常利益	1,135	1,031
当期純利益	1,133	979

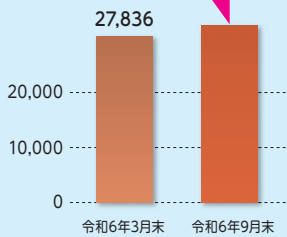
自己資本比率の状況

自己資本の額は前年度末より9億32百万円増加し287億69百万円となりました。また、金融機関の健全性、安全性をはかる指標である自己資本比率は8.81%と、国内基準として定められている4%を大きく上回っており健全性を確保しております。

自己資本の額の推移

(単位:百万円)

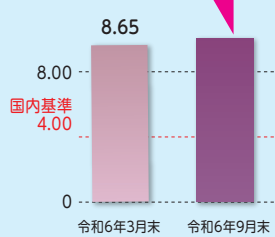
自己資本の額 **28,769百万円**



自己資本比率の推移

(単位:%)

自己資本比率 **8.81%**



$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本の額 } 28,769 \text{百万円}}{\text{リスク・アセット等 } 326,447 \text{百万円}} \times 100 = 8.81\%$$

用語のご説明

自己資本の額
出資金・資本剰余金・利益剰余金などから構成され、一般貸倒引当金が一定の条件下において算入されます。

リスク・アセット
リスクを有する資産（貸出金や有価証券など）を、リスクの大きさに応じて掛け目を乗じ、再評価した資産金額のことです。

有価証券の状況

お客さまからお預かりしたご預金は有価証券でも運用しています。国債・地方債及び格付けの高い債券等を中心に安全性を重視した運用を行っています。

1.満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	999	1,001	1	492	492	0
	社債	2,300	2,307	7	1,000	1,001	1
	その他	6,800	6,833	33	5,000	5,020	20
	小計	10,099	10,142	42	6,492	6,515	22
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	14,269	13,782	△ 487	14,291	13,418	△ 872
	地方債	3,929	3,906	△ 23	5,502	5,445	△ 56
	社債	28,162	27,985	△ 176	28,965	28,701	△ 264
	その他	15,505	15,385	△ 119	17,199	17,072	△ 126
	小計	61,867	61,060	△ 807	65,958	64,638	△ 1,320
合計		71,966	71,202	△ 764	72,451	71,153	△ 1,297

- (注)
1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 左記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

2.その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	782	463	319	732	448	284
	債券	4,908	4,892	16	5,946	5,931	14
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	3,172	3,159	12	2,952	2,947	4
	社債	1,736	1,732	3	2,994	2,983	10
その他	20,802	19,626	1,175	19,407	18,502	905	
小計	26,493	24,982	1,510	26,086	24,881	1,204	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	-	-	-	14	15	△ 0
	債券	59,990	63,893	△ 3,902	55,480	59,625	△ 4,144
	国債	954	1,028	△ 74	555	629	△ 73
	地方債	18,343	19,499	△ 1,156	16,815	18,067	△ 1,252
	社債	40,693	43,365	△ 2,672	38,109	40,928	△ 2,818
その他	32,176	34,019	△ 1,842	33,947	35,597	△ 1,649	
小計	92,167	97,912	△ 5,745	89,443	95,237	△ 5,794	
合計		118,660	122,895	△ 4,234	115,529	120,119	△ 4,590

- (注)
1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
 2. 左記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

金融再生法による開示不良債権額は前年度末より 87 百万円増加の 208 億円となりました。

(単位:百万円)

区 分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)		貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d) / (a - c)	
			担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和6年3月末	7,723	7,723	3,073	4,649	100.00%	100.00%	
	令和6年9月末	7,634	7,634	2,998	4,635	100.00%	100.00%	
危険債権	令和6年3月末	11,476	8,012	6,523	1,489	69.81%	30.06%	
	令和6年9月末	11,677	8,269	6,824	1,445	70.81%	29.78%	
要管理債権	令和6年3月末	1,587	437	407	29	27.54%	2.49%	
	令和6年9月末	1,562	428	400	29	27.47%	2.49%	
	三月以上延滞債権	令和6年3月末	6	6	6	0	100.00%	100.00%
		令和6年9月末	7	3	3	0	41.11%	3.03%
	貸出条件緩和債権	令和6年3月末	1,580	430	400	29	27.22%	2.48%
		令和6年9月末	1,554	425	397	28	27.40%	2.49%
小計(A)	令和6年3月末	20,787	16,173	10,005	6,168	77.80%	57.20%	
	令和6年9月末	20,874	16,333	10,223	6,109	78.24%	57.36%	
正常債権(B)	令和6年3月末	351,257						
	令和6年9月末	347,942						
総と信残高(A)+(B)	令和6年3月末	372,044						
	令和6年9月末	368,816						

(注)

- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

「ほくとしんきん」の出来事

- 4月** ・3か年中期経営計画「変革と成長への挑戦」を策定しました。
- 5月** ・「大阪・関西万博きょうと推進委員会認証制度」の認証を受けました。
- 6月** ・キャンペーン定期預金「2024夏定期」の取扱いを開始しました。
・第54期通常総代会を開催しました。
- 8月** ・夏場の「ポロシャツ営業」を開始しました。
・経済産業省資源エネルギー庁「省エネ・地域パートナーシップ」にパートナー金融機関として参加しました。
- 9月** ・外部からの磁気の影響を受けにくい通帳「Hi-Co(ハイコ)通帳」の取扱いを開始しました。
・「2025年オリジナルカレンダー写真コンテスト」の入賞作品を決定しました。



キャンペーン定期預金「2024夏定期」



ポロシャツ営業

地域活性化の実現に向けて

ほくとしんきんは「地域元気宣言」を掲げ、「地域活性化の実現」を最重要課題として取り組んでいます。

補助金・助成金の申請支援

「ものづくり補助金」や「事業再構築補助金」等の申請書作成にあたり、専門家派遣やブラッシュアップを実施し、お客さまと一体となった伴走支援に努めました。

名 称	申請支援件数	採択件数
ものづくり補助金	6件	1件
事業再構築補助金	14件	6件

外部機関や外部専門家と連携した課題解決への支援

お客さまが抱える専門的な課題の解決を実践するために、京都府よろず支援拠点等の外部機関や外部専門家との連携による個別相談会やセミナー、専門家派遣等を実施しました。

また、当金庫取引先の副業人材マッチングに向け、副業人材に関するセミナーや相談会を実施するとともに、活用から定着までの伴走支援を行いました。

名 称	主催・協力	参加・支援先数
「副業・人材」活用セミナー&相談会	当金庫、京都産業 21 等	24 先
舞鶴市副業・人材活用セミナー	当金庫、舞鶴市、舞鶴商工会議所 等	14 先
副業人材活用個別相談会	当金庫	32 先
各種個別相談会・専門家派遣	京都信用保証協会、京都府よろず支援拠点 等	52 先

名 称	件数
副業人材マッチング	15 件



舞鶴市副業・人材活用セミナー



「副業・人材」活用セミナー&相談会 in 綾部

事業承継や後継者問題を抱える企業への支援

お客さまが抱える様々な経営課題の相談窓口として、京都府事業承継・引継ぎ支援センター等との連携による、事業承継個別相談会や専門家派遣を実施しました。

名 称	連 携 先	企業・件数
事業承継・M&A成立	事業承継・引継ぎ支援センター 等	3 先
京都府北部アトツギベンチャー道場 2024	京都信用保証協会 等	15 先
専門家派遣	京都府事業承継・引継ぎ支援センター 等	56 件

「地域創生ワークショップ」の実施

次代を担う若手経営者の皆さまを対象に、地域課題に取り組んでいる先事例を共有し、コミュニティを構築していく中で、地域課題をビジネスで解決するプレーヤーの醸成を図ることを目的とした「地域創生ワークショップ」を、令和 6 年 7 月 18 日に開催しました。49 名の方に参加いただき、「アトツギベンチャー」をテーマに、各所で活発な議論が行われました。

